

2020 たより



東京2020オリンピック・パラリンピックの「今」を
お知らせする組織委員会オフィシャル通信

vol. **14**

特集

オリンピックスタジアム 有明体操競技場

東京2020公式アートポスター発表

見たい！ 知りたい！ パラリンピック聖火リレー

いよいよスタート！ オリンピック聖火リレー
聖火ランナー特集





所在地 : 東京都江東区有明一丁目10番1号
収容人数: 12,000人
完成日 : 2019年10月25日(金)



所在地 : 東京都新宿区霞ヶ丘町10番1号
収容人数: 60,000人
完成日 : 2019年11月30日(土)

写真提供(独)日本スポーツ振興センター



息を呑む臨場感。アスリートが目の前に

会場は観客席と競技エリアが近く、最前列はアスリートとほぼ同じ目線。オリンピックでは体操競技の技の美しさや躍動、パラリンピックではボッチャの緊張感や臨場感を楽しむことができ、応援や歓声もより大きく届けることができます。アスリートファーストの観点から設計された選手導線は、ウォーム



アクセシブルなシャワールーム

アップエリアから競技エリア、更衣室、多目的トイレ等があるアスリートラウンジまで、段差のないルートで移動できるようになっています。他の関係者と分離されているため、アスリートが競技に集中しやすいのも特徴です。

有明体操競技場

ついに完成した東京2020大会の会場から、2つの会場を

木のぬくもりを感じられる、柱のない大空間

かつて木材集積の貯木場であった場所柄から、「湾岸エリアに浮かぶ木の器」をコンセプトに建設されました。会場の屋根は、全長約90mもある世界最大級の木アーチ状屋根。鉄骨等を利用していないため、製造工程で排出されるCO₂をおさえることで、環境にも配慮しています。木材利用量は本大会の新設会場のうち最多。利用木材をすべて国産にすることで日本の建築技術・建築文化を世界へ発信するとともに、木材利用の可能性を広げ、林業の発展へ寄与しています。



約90mの梁(はり)は、国産のカラマツ集成材に職人の手を入れながら製作。

大会後の後利用を見据えた設計

仮設部分を撤去することで、大きな改修を行わずに後利用ができるほか、随所に改修しやすい工夫がされています。

オリンピックスタジアム

をご紹介します。知れば知るほど、観戦の楽しみが深まります！

自然と調和する“^{もり}杜のスタジアム”

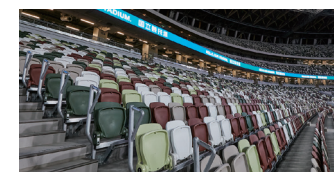
豊かな緑に包まれたスタジアムは、明治神宮から皇居へとつながる「緑のネットワーク」を形成し、周辺の自然と調和しています。会場のまわりは「大地の杜」、会場の屋上にある空間は「空の杜」と呼ばれ、100種類以上、約47,000本の木々が彩ります。

会場内へ風を取り込む“^{おびさし}風の大庇”

外観の特徴になっている外周の軒庇(のきびさし)。一番上の「風の大庇」から季節ごとの風を効率よく取り込み、自然の風による気流循環で会場内の熱と湿気を排出します。



屋上の「空の杜」と「風の大庇」



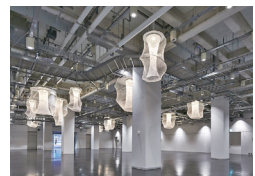
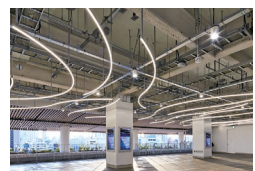
アースカラーの観客席

観客席は「木漏れ日」をイメージした5色のアースカラーで構成。モザイク状に配置することでにぎやかな空間を演出しています。



さまざまな“光”の仕掛け

大屋根の透明に見える部分(トップライト)はフィールドに自然光を取り込みます。独特な形状は、日照分布シミュレーションから導いた冬期の天然芝育成に最適な形です。休憩スペース「風のテラス」と、展示スペース「情報の庭」は、蛍の動きをモチーフにした照明で日本らしい「ゆらぎの灯り」を表現しています。アスリートが競技後に取材に応じる「フラッシュインタビューゾーン」は、奥を透かす伝統的な「御簾(みす)の灯り」で、空間を朧(おぼろ)にする日本の美を表現しています。



開催競技 スケジュール

●オリンピック 体操競技 7/25(土)～8/4(火) 新体操 8/7(金)～8/9(日) トランポリン 7/31(金)・8/1(土)
●パラリンピック ボッチャ 8/29(土)～9/5(土)

開催競技 スケジュール

●オリンピック 開会式 7/24(金) 閉会式 8/9(日) 陸上競技(トラック&フィールド) 7/31(金)～8/8(土) サッカー 8/7(金)
●パラリンピック 開会式 8/25(火) 閉会式 9/6(日) 陸上競技 8/28(金)～9/6(日)

国際的アーティストが表現する“東京2020”

公式アートポスターは、20世紀初頭から各オリンピック大会で制作されてきました。近年ではパラリンピックのポスターも含め、国際的に活躍するアーティストやデザイナーが、各大会の文化的・芸術的レガシーとなる作品を制作しています。その中からは、時代のアイコンとなるような作品も生まれています。

東京2020大会では、19組の国内外のアーティストにオリンピックまたはパラリンピックをテーマにした芸術作品を制作していただきました。国際的アーティストが表現する「東京2020」をぜひご覧ください。

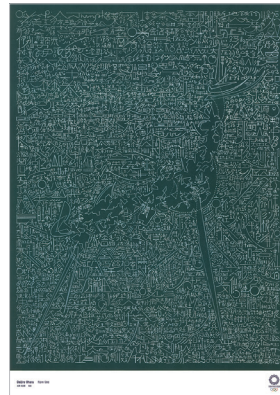
オリンピックをテーマとする作品



浦沢 直樹
あなたの出番です。
Now it's your turn!



大竹 伸朗
スペース・キッカー
Space Kicker



大原 大次郎
動線
flow line



金澤 翔子
翔
FLY HIGH!



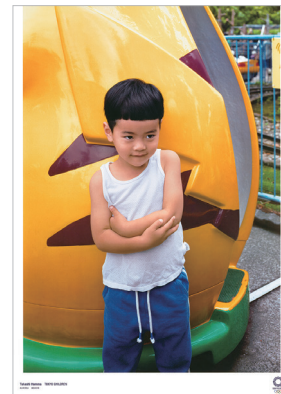
鴻池 朋子
Wild Things - Hachilympic



佐藤 卓
五輪の雲
OLYMPIC CLOUD



野老 朝雄
HARMONIZED CHEQUERED EMBLEM STUDY FOR
TOKYO 2020 OLYMPIC GAMES [EVEN EDGED MATTERS
COULD FORM HARMONIZED CIRCLE WITH "RULE"]



ホンマタカシ
東京の子供
TOKYO CHILDREN



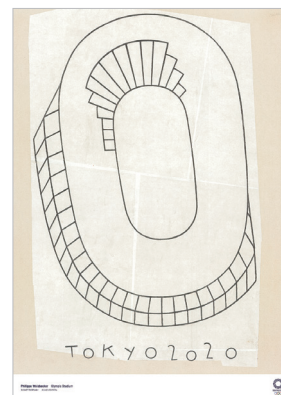
テセウス・チャン
EXTREME REVELATIONS



クリス・オフィリ
The Games People Play



ヴィヴィアン・サッセン
Ludus



フィリップ・ワイズベッカー
オリンピックスタジアム
Olympic Stadium

国内アーティストは50音順、海外アーティストはアルファベット順、敬称略

東京2020 公式アートポスター 発表

Tokyo 2020 Official Art Posters

パラリンピックをテーマとする作品



荒木 飛呂彦
神奈川沖浪裏上空
The Sky above The Great Wave off
the Coast of Kanagawa



柿沼 康二
開
Open



GOO CHOKI PAR
パラリンピアン
PARALYMPIAN



新木 友行
オフense No.7
Offense No.7



野老 朝雄
HARMONIZED CHEQUERED EMBLEM STUDY FOR
TOKYO 2020 PARALYMPIC GAMES [EVEN EDGED MATTERS
COULD FORM HARMONIZED CIRCLE WITH "RULE"]



蜷川 実花
Higher than the Rainbow



森 千裕
カーブの向う(五千輪)
Beyond the Curve (Five Thousand Rings)



山口 晃
馬からやぶ射る
Horseback Archery



ホンマタカシの作品のモデルになった少年



東京2020公式アートポスターWebサイト
<https://tokyo2020.org/jp/games/artposter/>

東京2020公式アートポスター展 オープニングセレモニー

2020年1月7日(火)〜2月16日(日)、東京都現代美術館において「東京2020公式アートポスター展」を開催中です。展覧会に先立ち、東京2020大会開幕200日前となる2020年1月6日(月・休館日)、内覧会とオープニングセレモニーが開催され、東京2020公式アートポスターが初公開されました。セレモニーには、テセウス・チャン、荒木飛呂彦ら14組のアーティストが出席し、作品に対する想いを語りました。

アートポスターは今後、さまざまな場所での展示や公式ライセンス商品の展開(3月頃)を予定しています。最新情報はWebサイトでご案内しておりますので、ぜひご確認ください。

東京都現代美術館で展示中(2月16日まで)



東京都現代美術館で展示中(2月16日まで)

いよいよスタート!

東京2020 オリンピック聖火リレー 聖火ランナー特集

2020年3月26日(木)に福島県をグランドスタートするオリンピック聖火リレー。ギリシャで採火される炎を、グランドスタートまでつなぐ聖火ランナーをご紹介します。

3

聖火引継式

3月19日(木)



ギリシャの首都アテネで、聖火が日本へ引き継がれます。日本からのランナーは、アトランタ1996大会、シドニー2000大会、アテネ2004大会にて、柔道男子60キロ級で金メダルを獲得した野村忠宏さんと、アテネ2004大会、北京2008大会、ロンドン2012大会にて、レスリング女子55キロ級で金メダルを獲得した吉田沙保里さんです。

5

聖火リレー

3月26日(木)～7月24日(金)

その後、日本47都道府県それぞれの土地で、ゆかりのある聖火ランナーがオリンピック聖火リレーを走行します。

ルート情報をぜひ確認してみてください!



<https://tokyo2020.org/jp/special/torch/olympic/map/>

1

聖火採火式

3月12日(木)

古代オリンピック発祥の地ギリシャ・オリンピア市にあるヘラ神殿跡でオリンピック聖火が採火されます。

2

ギリシャ国内リレー

3月12日(木)～3月19日(木)



ギリシャで採火された聖火は、その後ギリシャ国内をリレーします。アテネ2004大会の女子マラソンで金メダルを獲得した野口みずきさんが聖火ランナーとして走行します。

4

聖火リレーグランドスタート

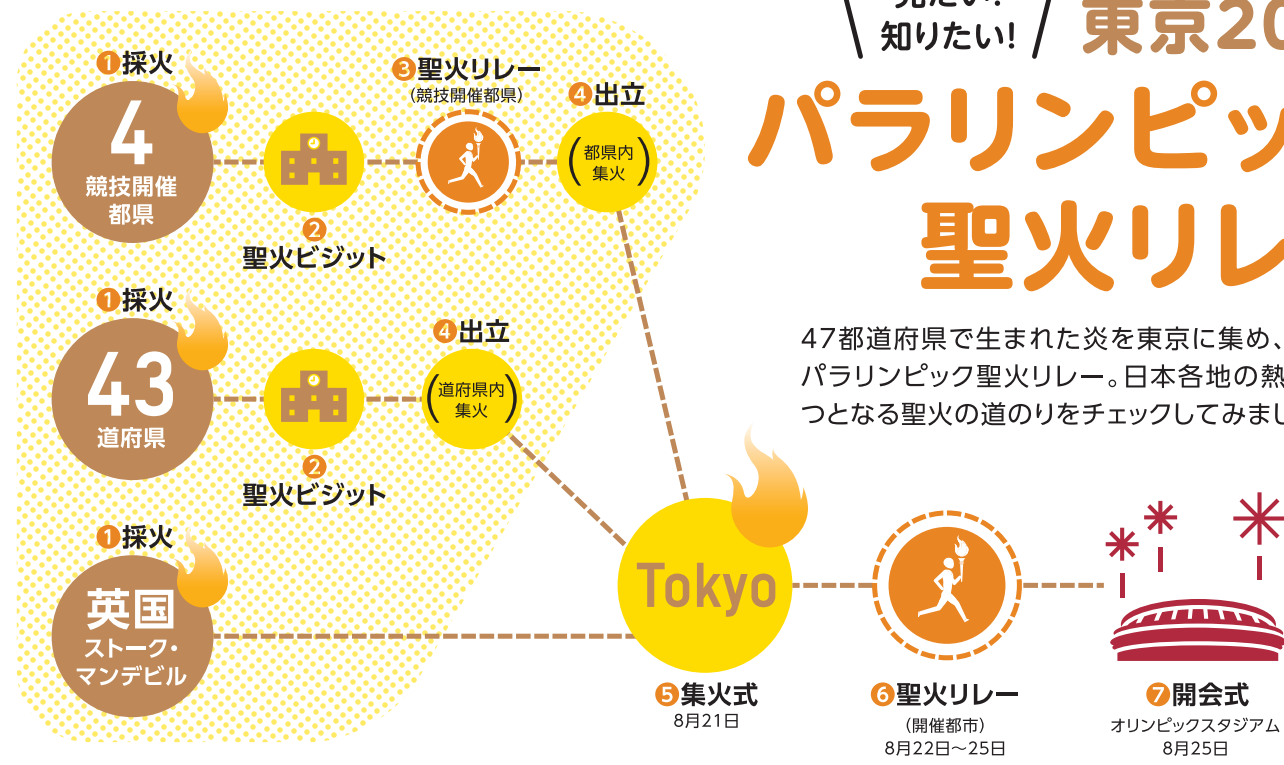
3月26日(木)



ギリシャから日本に運ばれた聖火は、「復興の火」として東北3県に展示されたのち、福島県楡葉町・広野町「ナショナルトレーニングセンター」ヴィレッジからスタート。グランドスタートの聖火ランナーは「なでしこジャパン(サッカー日本女子代表 FIFA女子ワールドカップドイツ2011優勝チーム)」のみなさんです。

見たい! 知りたい! 東京2020 パラリンピック 聖火リレー

47都道府県で生まれた炎を東京に集め、行われるパラリンピック聖火リレー。日本各地の熱意がひとつとなる聖火の道のりをチェックしてみましょう。



聖火フェスティバル 8月13日(木)～21日(金) ①採火～④出立までを総称して「聖火フェスティバル」と呼びます。

①採火

聖火リレーで用いられるパラリンピック聖火は、英国のストーク・マンデビルで開催国内各地の複数箇所では採火される炎から生み出されます。炎は人々がパラリンピックを応援する熱意の表れとされ、実際の炎に限らず、SNS等を活用したデジタルの炎も認められています。各都道府県内で複数の採火が行われた場合、「都道府県内集火」を行ってひとつのパラリンピック聖火(都道府県の火)にします。



平昌2018大会ストーク・マンデビルでの採火
Photo by Matt Fowler Photography on behalf of Aylesbury Vale District Council



リオ2016大会ストーク・マンデビルでの採火
Photo by Matt Fowler Photography on behalf of Aylesbury Vale District Council

②聖火ビジット

採火された聖火は、学校や病院、パラリンピックゆかりの地などへ訪問します。(実施は各自治体の任意)

③聖火リレー(競技開催都県)

8月18日(火)～21日(金)

競技会場のある静岡県、千葉県、埼玉県および東京都では、聖火リレーを行います。

④出立

日本各地で採火された聖火は、各都道府県での「出立」を経て、開催都市・東京に旅立ちます。

⑤集火式

8月21日(金)

47都道府県から東京に集まった炎は、ストーク・マンデビルの炎とともにひとつになり、東京2020パラリンピック聖火が誕生します。



採火、出立はそれぞれ独自の方法で行われます。各都道府県の採火、出立に関する情報は、各都道府県の(実行委員会を含む)のWebサイトをご覧ください。

<https://tokyo2020.org/jp/special/torch/paralympic/schedule/>

⑥聖火リレー(開催都市)

8月22日(土)～25日(火)

集火式で統合されたパラリンピック聖火は、22日から4日間開催都市東京を巡ります。22日は都心からスタートし、新旧の観光名所がある下町や水の都・東京の魅力溢れる地域を走行します。23日、24日は自然と文化が調和した多摩地域を中心に走行します。そして、最終日の25日には、多くの人々と賑わい溢れる最先端の街と昔ながらの街が共存する地域などを走行し、来るパラリンピック開会式へつなげます。

2020年8月22日(土) 千代田区→台東区→墨田区→江東区→江戸川区
2020年8月23日(日) 国立市→日野市→立川市→東大和市→国分寺市
2020年8月24日(月) 西東京市→三鷹市→府中市→調布市→世田谷区
2020年8月25日(火) 中央区→港区→渋谷区





3人1組で新たな気づきを
東京2020パラリンピック聖火リレーを体験するのは、3人1組のランナー。原則として「はじめて出会う3人」がチームになってリレーを行います。パラリンピック聖火リレーをきっかけとして生まれた新しい出会いが、共生社会へつながる新しい気づきを与えてくれることを期待させます。

⑦開会式 8月25日(火)

4日間かけて東京をリレーで巡った聖火は、8月25日、東京2020パラリンピックの開会を象徴する炎として、オリンピックスタジアムの聖火台に灯されます。

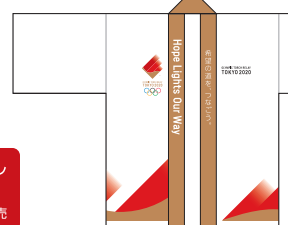


リオ2016大会開会式

聖火リレーの応援アイテムが続々発売中!

応援アイテムを身に着けて聖火リレーを応援に行こう!





マフラータオル
1,300円(税別)
2020年2月以降発売



法被
4,900円(税別)
2020年3月以降発売



トートバッグ
2,500円(税別)
発売中



応援フラッグS
800円(税別)
発売中



OLYMPIC TORCH RELAY
TOKYO 2020



ネックストラップ
1,000円(税別)
発売中



キャップ
3,200円(税別)
2020年3月中発売

聖火リレートーチ オフィシャルショップ展示ツアー

聖火リレーのトーチが、全国各地のオフィシャルショップに展示されます。手に持って写真を撮ることもできますので、ぜひお近くのショップへお越しください!



https://tokyo2020shop.jp/contents/official_shop_torch

メダリストに贈られる 「ビクトリーブーケ」のデザインが決定!

東京2020大会のメダリストに授与する副賞のビクトリーブーケのデザインが決定しました。

世界中の人々と称賛の瞬間を共有できるよう、デザインは明るい色を基調としています。メダリストの手元に残り家族や親しい友人と記憶を共有できるものとして、メダルに応じた色の

「ミライトワ」「ソメイティ」のぬいぐるみを取り付けます。

ブーケには東日本大震災で被災した地域で育てられた花を使用する予定です。世界最大のスポーツイベントであるオリンピック・パラリンピックを通じて、被災地の方々とともにその魅力を世界に向けて発信します。



使用予定の花材と産地:
トルコギキョウ(福島県産)
ヒマワリ(宮城県産)
リンドウ(岩手県産)
ナルコラン(福島県産)
ハラン(東京都産)



※ビクトリーブーケのイメージ



使用予定の花材と産地:
トルコギキョウ(福島県産)
バラ(宮城県産)
リンドウ(岩手県産)
ハラン(東京都産)

パラリンピック開会式・閉会式の演出担当が決定! 出演者は一般の方々から募集しました!

東京2020パラリンピック競技大会の開会式・閉会式のステージを、ケラリーノ・サンドロヴィッチ氏、小林賢太郎氏がそれぞれ演出することに決定しました。

さらに、開会式・閉会式をともに作る仲間・パラエンターテイナーは、一般の方々から募集した、総勢400名を超える出演者です。スポーツが得意な人がいるように、歌が得意な人がいる。ダンスが得意な人がいる。楽器が得意な人がいる。そんな全ての人たちが、アスリートと同じように各々の個性を活かしたパフォーマンスで感動を届け、多くの方が世界に向けて活躍できる開会式・閉会式にしたいと考えています。



開会式を演出する
ケラリーノ・サンドロヴィッチ 氏



閉会式を演出する
小林 賢太郎 氏

The Worldwide Olympic Partners



Tokyo 2020 Gold Partners



Tokyo 2020 Official Partners

